

* 北海道大野農業高等学校「介護職員初任者研修機関情報」 *

I 研修機関情報

1 研修機関情報

- (1) 事業所名称 北海道大野農業高等学校
- (2) 住 所 〒041-1231 TEL 0138-77-8800
北海道北斗市向野2丁目26番1号 Fax 0138-77-8133
- (3) 理 念 学校教育目標「緑を愛し、ふるさとの未来を築く人を育む」
- (4) 学 則

- ① 研修の目的
介護に関する知識・技術を身につけ、高齢社会への対応の一助とする。

- ② 研修の名称
北海道大野農業高等学校介護職員初任者研修

- ③ 研修の要旨

事業所の所在地	研修形態	修業年限	研修期間	定員 (人)	受講料 (円)	受講対象者
北 斗 市	昼間	1年	4～1月	30	11,500	本校園芸福祉科3年生

- ④ 受講手続
1) 募集時期
原則全員受講とし、入学所納金で受講料をおさめる。
2) 受講料返還方法
受講前については、当会の都合により研修を中止した場合に限り受講料を返還する。
研修開始後は、理由の如何を問わず、受講料は一切返還しない。
- ⑤ カリキュラム
北海道介護職員初任者研修実施要綱介護職員初任者研修カリキュラムに準ずる。
- ⑥ 主要テキスト
介護職員初任者研修テキスト 日本医療企画
- ⑦ 修了認定
1) 出欠の確認方法
各教科の開始前に出欠確認を行う。
2) 成績の評定方法
中間考査・期末考査において70点以上を合格とする。
3) 修了の認定方法
講義・演習・実習の全ての教科を修了し、卒業考査の筆記試験で合格して認定とする。
4) 修了証明書
修了が認定された者には、修了証明書を交付する。
- ⑧ 補講の取扱い
原則として研修教科のすべてに出席しなければならない。ただし、理由のある欠席教科については、補講の受講または課題の提出により、出席したものとして扱う。
- ⑨ 退学規定
研修の途中で退学を申し出る場合、または著しく怠惰な受講態度で退学手続きに及ぶ場合は、退学届けを提出し手続きをすること。但し、受講料は一切返還しないものとする。
- ⑩ 講師
別紙3の通り

- (5) 研修施設・設備
介護実習の教室には、実習に必要なベッドをはじめ介護用品が各種そろっています。

用 品 名	個数	用 品 名	個数	用 品 名	個数
車いす	5	介助ベルト	2	バスタオル	5
ジャッジベッド	2	インスタントシニアセット	4	枕	2
ポータブルトイレ	1	吸い飲み	1	介護食器	複数
歩行器	1	介護人形 大人	1	おむつ	複数
安楽便器	1	介護人形 小人	1	おむつカバー	5
尿器	2	血圧計	1	ドライシャンプー	1
ビーズマット	複数	湯たんぽ	2	救急箱	1
ビーズクッション	複数	氷枕	2	和式寝間着	6
杖	5	湯温計	1	パジャマ	4
シーツ	6	体温計	1 1	ベッドメイキング用ちりとり	1
横シーツ	6	毛布	2	ガーグルベース	1
防水シーツ	3	掛け布団	1	介護エプロン	2

Ⅱ 研修事業情報

1 研修の概要

- (1) 対象・研修のスケジュール・定員と指導者数・研修受講までの流れ・費用
I-1-(4) 学則参照

2 課程責任者

- (1) 課程編成責任者
園芸福祉科 科長 庄司 清人

3 研修カリキュラム

- (1) 科目別シラバス
以下の北海道介護職員初任者研修実施要綱介護職員初任者研修カリキュラムに準ずる。

科 目 名	研修時間
1. 職務の理解	6 時間
2. 介護における尊厳の保持・自立支援	9 時間
3. 介護の基本	6 時間
4. 介護・福祉サービスの理解と医療との連携	9 時間
5. 介護におけるコミュニケーション技術	6 時間
6. 老化の理解	6 時間
7. 認知症の理解	6 時間
8. 障害の理解	3 時間
9. こころとからだのしくみと生活支援技術	7 5 時間
10. 振り返り	4 時間
合 計	1 3 0 時間

- (2) 科目別担当教官・科目別特徴については以下の年間計画を参照

令和4年度実施計画書

事業所の所在地 北斗市

研修の方法 通学

事業所の所在地 北斗市

日付			講義・演習 ・実習の別	時間数	科目（項目）名	講師名	開場名
月	日	曜日					
4	13	水	講義	2	職務の理解 ①多様なサービスの理解	教 諭 長谷山哲平	大野農業高等学校
4	18	月	講義	2	介護における尊厳の保持・自立支援 ①人権と尊厳を支える介護	教 諭 長谷山哲平	大野農業高等学校
4	20	水	講義	2	介護における尊厳の保持・自立支援 ①人権と尊厳を支える介護	教 諭 長谷山哲平	大野農業高等学校
4	23	土	講義	1	介護における尊厳の保持・自立支援 ①人権と尊厳を支える介護	教 諭 長谷山哲平	大野農業高等学校
				1	②自立に向けた介護		
4	25	月	講義	2	介護における尊厳の保持・自立支援 ②自立に向けた介護	教 諭 長谷山哲平	大野農業高等学校
4	27	水	講義	2	職務の理解 ②介護職の仕事内容や働く現場の理解	教 諭 竹田 史	大野農業高等学校
5	9	月	講義	2	職務の理解 ②介護職の仕事内容や働く現場の理解	教 諭 竹田 史	大野農業高等学校
5	11	水	講義	1	介護における尊厳の保持・自立支援 ②自立に向けた介護	教 諭 長谷山哲平	大野農業高等学校
				1	介護・福祉サービスの理解と医療の連携 ①介護保険制度		
5	16	月	講義	1	介護・福祉サービスの理解と医療の連携 ①介護保険制度	教 諭 長谷山哲平	大野農業高等学校
				1	③障害者総合支援制度及びその他制度		
5	23	月	講義	2	介護・福祉サービスの理解と医療の連携 ③障害者総合支援制度及びその他制度	教 諭 長谷山哲平	大野農業高等学校
5	25	水	講義	2	介護・福祉サービスの理解と医療の連携 ③障害者総合支援制度及びその他制度	教 諭 長谷山哲平	大野農業高等学校
5	30	月	講義	2	介護の基本 ①介護の役割、専門性とは他職種の連携	介護福祉士 太田 女久美	大野農業高等学校
6	6	月	講義	2	介護の基本 ②介護職の職業倫理	介護福祉士 太田 女久美	大野農業高等学校
6	8	水	講義	1	介護の基本 ③介護職における安全の確保とリスクマネジメント	介護福祉士 太田 女久美	大野農業高等学校
				1	④介護職の安全		
6	13	月	講義	2	介護のコミュニケーション ①介護におけるコミュニケーション	介護福祉士 富澤 洋保	大野農業高等学校
6	15	水	講義	2	介護のコミュニケーション ①介護におけるコミュニケーション	介護福祉士 富澤 洋保	大野農業高等学校
6	20	月	講義	2	介護のコミュニケーション ②介護におけるチームのコミュニケーション	介護福祉士 富澤 洋保	大野農業高等学校
6	27	月	講義	2	認知症の理解 ③認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活	介護福祉士 富澤 洋保	大野農業高等学校
6	29	水	講義	1	認知症の理解 ④家族への支援	介護福祉士 富澤 洋保	大野農業高等学校
				1	こころとからだのしくみと生活支援技術 1. 基本知識の学習 ①介護の基本的な考え方		
7	4	月	講義	2	介護・福祉サービスの理解と医療の連携 ②医療との連携とリハビリテーション	理学療法士 宗像 輝幸	大野農業高等学校
7	8	金	講義	2	1. 基本知識の学習 ①介護の基本的な考え方	介護福祉士 富澤 洋保	大野農業高等学校
7	19	火	講義	1	1. 基本知識の学習 ①介護の基本的な考え方	介護福祉士 富澤 洋保	大野農業高等学校
				1	1. 基本知識の学習 ②介護に関するこころのしくみの基礎的理解		
7	11	月	講義	2	老化の理解 ②高齢者と健康	保 健 師 福島久美子	大野農業高等学校
7	13	水	講義	1	老化の理解 ②高齢者と健康	保 健 師 福島久美子	大野農業高等学校
				1	障害の理解 ①障害の基礎的理解		
7	20	水	講義	1	障害の理解 ②障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識	保 健 師 福島久美子	大野農業高等学校
				1	③家族の心理、かかわり支援の理解		
8	17	水	講義	1	1. 基本知識の学習 ③介護に関するからだのしくみの基礎的理解	保 健 師 福島久美子	大野農業高等学校
8	17	水	演習	1	2. 生活支援技術の講義・演習 ④生活と家事	教 諭 鳴海 理恵子	大野農業高等学校
8	19	金	講義	2	1. 基本知識の学習 ③介護に関するからだのしくみの基礎的理解	保 健 師 福島久美子	大野農業高等学校
8	22	月	講義	2	老化の理解 ①老化に伴うこころとからだの変化と日常	教 諭 竹田 史	大野農業高等学校
8	24	水	講義	2	認知症の理解 ①認知症を取り巻く環境	教 諭 竹田 史	大野農業高等学校
8	29	月	講義	2	1. 基本知識の学習 ②介護に関するこころのしくみの基礎的理解	介護福祉士 富澤 洋保	大野農業高等学校
9	5	月	講義	1	老化の理解 ①老化に伴うこころとからだの変化と日常	教 諭 竹田 史	大野農業高等学校
9	5	月	演習	1	2. 生活支援技術の講義・演習 ④生活と家事	教 諭 鳴海 理恵子	大野農業高等学校
9	7	水	講義	1	認知症の理解 ②医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理	看護師 八木澤 亜子	大野農業高等学校
9	7	水	講義	1	2. 生活支援技術の講義・演習 ④生活と家事	教 諭 鳴海 理恵子	大野農業高等学校
9	12	月	講義・演習	2	2. 生活支援技術の講義・演習 ④生活と家事	教 諭 鳴海 理恵子	大野農業高等学校
9	13	火	講義・演習	1	2. 生活支援技術の講義・演習 ④生活と家事	教 諭 鳴海 理恵子	大野農業高等学校
9	14	水	講義	2	2. 生活支援技術の講義・演習 ⑤快適な居住環境整備と介護	教 諭 神門 経之	大野農業高等学校
9	21	水	講義・演習	2	2. 生活支援技術の講義・演習 ⑤快適な居住環境整備と介護	教 諭 神門 経之	大野農業高等学校

日付			講義・演習 ・実習の別	時間数	科目（項目）名	講師名	開場名
月	日	曜日					
9	26	月	講義	2	2. 生活支援技術の講義・演習 ⑥整容に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	介護福祉士 木村 真樹	大野農業高等学校
9	28	水	演習	2	2. 生活支援技術の講義・演習 ⑥整容に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	介護福祉士 木村 真樹	大野農業高等学校
10	3	月	講義・演習	2	2. 生活支援技術の講義・演習 ⑥整容に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	介護福祉士 木村 真樹	大野農業高等学校
10	5	水	講義・演習	2	2. 生活支援技術の講義・演習 ⑦移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	介護福祉士 木村 真樹	大野農業高等学校
10	11	火	演習	2	2. 生活支援技術の講義・演習 ⑦移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	介護福祉士 木村 真樹	大野農業高等学校
10	12	水	演習	2	2. 生活支援技術の講義・演習 ⑦移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	介護福祉士 木村 真樹	大野農業高等学校
10	17	月	演習	2	2. 生活支援技術の講義・演習 ⑦移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	介護福祉士 木村 真樹	大野農業高等学校
10	19	水	講義・演習	2	2. 生活支援技術の講義・演習 ⑧食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	介護福祉士 仲田さつき	大野農業高等学校
10	24	月	講義・演習	2	2. 生活支援技術の講義・演習 ⑧食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	介護福祉士 仲田さつき	大野農業高等学校
10	26	水	講義・演習	2	2. 生活支援技術の講義・演習 ⑧食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	介護福祉士 仲田さつき	大野農業高等学校
11	2	水	講義	2	2. 生活支援技術の講義・演習 ⑨入浴、清潔保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	介護福祉士 仲田さつき	大野農業高等学校
11	7	月	講義・演習	2	2. 生活支援技術の講義・演習 ⑨入浴、清潔保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	介護福祉士 仲田さつき	大野農業高等学校
11	9	水	演習	2	2. 生活支援技術の講義・演習 ⑨入浴、清潔保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	介護福祉士 仲田さつき	大野農業高等学校
11	14	月	講義	2	2. 生活支援技術の講義・演習 ⑩排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	介護福祉士 仲田さつき	大野農業高等学校
11	16	水	講義・演習	2	2. 生活支援技術の講義・演習 ⑩排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	介護福祉士 仲田さつき	大野農業高等学校
11	21	月	講義	2	2. 生活支援技術の講義・演習 ⑩排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	介護福祉士 仲田さつき	大野農業高等学校
11	25	金	講義	2	2. 生活支援技術の講義・演習 ⑪睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	介護福祉士 仲田さつき	大野農業高等学校
12	2	金	講義・演習	2	2. 生活支援技術の講義・演習 ⑪睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	介護福祉士 仲田さつき	大野農業高等学校
12	5	月	講義・演習	2	2. 生活支援技術の講義・演習 ⑪睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	介護福祉士 仲田さつき	大野農業高等学校
12	7	水	講義・演習	2	3. 生活支援技術演習 ⑬介護過程の基礎的理解	教 諭 神門 経之	大野農業高等学校
12	10	土	演習	2	2. 生活支援技術の講義・演習 ④生活と家事	教 諭 鳴海 理恵子	大野農業高等学校
12	14	水	講義	3	2. 生活支援技術の講義・演習 ⑫死にゆく人に関連したところとからだのしくみと終末期介護	介護福祉士 木村 真樹	大野農業高等学校
12	16	金	講義・演習	2	3. 生活支援技術演習 ⑭総合支援技術演習	教 諭 神門 経之	大野農業高等学校
12	19	月	講義・演習	2	3. 生活支援技術演習 ⑬介護過程の基礎的理解	教 諭 神門 経之	大野農業高等学校
1/4~1/17			実習	4	3. 生活支援技術演習 ⑭総合支援技術演習 ホームヘルパー同行訪問実習	介護福祉士 三浦 明子	北斗市社会 福祉協議会 利用者個人宅
1	18	水	演習	2	3. 生活支援技術演習 ⑭総合支援技術演習 技術演習修了評価	教 諭 神門 経之	大野農業高等学校
1	23	月	講義	2	振り返り ①振り返り	介護福祉士 太田 女久美	大野農業高等学校
1	25	水	講義	2	振り返り ①振り返り ②就業への備えと研修終了後における継続的な研修	介護福祉士 太田 女久美	大野農業高等学校
1	27	金			筆記試験による修了評価（卒業考査）		

4 修了評価

- （１）修了評価の方法、評価者、再履修などの基準
I－1－（４）学則を参照

5 講師一覧

講師調書 番 号	氏 名	担 当 科 目 (項 目)	資 格 名	専 兼 別
1	長谷山哲平	職務の理解 ①多様なサービスの理解 介護における尊厳の保持・自立支援 ①人権と尊厳を支える介護 ②自立に向けた介護 介護・福祉サービスの理解と医療との 連携 ①介護保険制度 ③障害者総合支援制度及びその他制度	社会福祉士 社会福祉主事任用資格 介護福祉士 介護支援専門員 精神保健福祉士 高校1種免許状 {福祉}	兼
2	太田女久美	介護の基本 ①介護職の役割、専門性 と多職種との連携 ②介護職の職業倫理 ③介護における安全の確保とリスクマ ネジメント ④介護職の安全 振り返り ①振り返り ②就業への備えと研修終了後における 継続的な研修	介護福祉士 介護支援専門員	兼
3	富澤 洋保	介護におけるコミュニケーション技術 ①介護におけるコミュニケーション ②介護におけるチームのコミュニケー ション 認知症の理解 ③認知症に伴うこころと からだの変化と日常生活 ④家族への支援 こころとからだのしくみと生活支援技術 Ⅰ 基本知識の学習 ①介護の基本的な考え方 ②介護に関するこころのしくみの基礎 的理解	介護福祉士	兼
4	八木澤亜子	認知症の理解 ②医学的側面から見た認知症の基礎と 健康管理	看護師	兼
5	木村 真樹	こころとからだのしくみと生活支援技術 Ⅱ 生活支援技術の講義・演習 ⑥整容に関連したこころとからだのし くみと自立に向けた介護 ⑦移動・移乗に関連したこころとから だのしくみと自立に向けた介護 ⑫死にゆく人に関連したこころとから だのしくみと終末期介護	介護福祉士 介護福祉士実習指導者	兼
6	三浦 明子	こころとからだのしくみと生活支援技 術 Ⅲ生活支援技術演習 ⑭総合生活支援技術演習 ホームヘルパー同行訪問	社会福祉士 介護福祉士 介護支援専門員	兼

講 師 調 書 番 号	氏 名	担 当 科 目 (項 目)	資 格 名	専 兼 別
8	宗 像 輝 幸	介護・福祉のサービスの理解と医療との連携 ②医療との連携とリハビリテーション	理学療法士	兼
9	福 島 久 美 子	老化の理解②高齢者と健康障害の理解 ①障害の基礎的理解 ②障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識 ③家族の心理、かかわり支援の理解 こころとからだのしくみと生活支援技術 Ⅰ 基本知識の学習 ③介護に関するからだのしくみと基礎的理解	看護師 保健師 養護教諭 1 級免許 介護支援専門員	兼
1 0	仲 田 さつき	こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅱ生活支援技術の講義・演習 ⑧食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 ⑨入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 ⑩排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 ⑪睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	介護福祉士	兼
1 1	竹 田 史	職務の理解 ①多様なサービスの理解 ②介護職の仕事内容や働く現場の理解 老化の理解①老化に伴うこころとからだの変化と日常 こころとからだのしくみと生活支	社会福祉士	専
1 2	神門経之	Ⅱ生活支援技術の講義・演習 ⑤快適な居住環境整備と介護 Ⅲ生活支援技術演習 ⑬介護課程の基礎理解 ⑭総合支援技術演習	介護福祉士	
1 3	鳴海 理恵子	こころとからだのしくみと生活支援技術 Ⅱ生活支援技術の講義・演習 ④生活と家事		専

Ⅳ 実績情報

- (1) 過去の研修実施回数(年度ごと)
平成25年度より、年に1回実施。

- (2) 過去の研修修了者人数(年度ごと)

実施年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3		合計
年度参加人数(人)	14	19	11	13	10	6	7	9	5		94r

Ⅴ 連絡先等

- (1) 申し込み・資料請求並びに苦情対応連絡先

北海道大野農業高等学校 校長 仲 川 敏 幸

住所 〒041-1231 北海道北斗市向野2丁目26番1号

TEL 0138-77-8800
Fax 0138-77-8133